

チャイルドライン® 電話でつながる こころの居場所

子どもは今、自分たちに寄り添って心を支えてくれる
おとなを求めています。

子どもがさびしいとき、つらいとき、苦しいとき、
チャイルドラインはその心を受けとめます。

子どもがうれしいとき、だれかに話したいときも、
チャイルドラインはその気持ちを受けとめます。

そんな子どもの心の居場所でありたいと、
チャイルドラインは活動しています。



チャイルドラインおokayama

facebook : <http://www.facebook.com/childline.okayama>

子どもたちは、今…

3人に一人の子どもが、孤独を感じている。(日本ユニセフ協会調査2007年)

4日に一人の子どもが虐待死している。(厚生労働省調査2009年)

5人に1人以上の高校生が、頻繁に「憂鬱」を感じている。(日本青少年研究所調査2011年)

毎日1.7人の子どもが自殺している(警察庁統計資料2011年)

チャイルドラインとは…

チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。

世界130カ国以上の国々で、子どものためのホットラインが開設されています。

家族のつながり、地域のつながり、友だちとのつながり、

ごくごく身近な人たちとうまくつながることが難しい

今の子どもたちの、電話でつながるこころの居場所です。

日本では1998年から始まり、岡山では2001年から実施しています。

子どもは、本気で話を聴いてもらえた、受けとめてもらえたと感じることができれば、

自分自身で課題と向き合い、乗り越えていく力を持っています。

そう信じ、子どもの「ことば」の奥にある「こころ」を受けとめる…

「電話でつながるこころの居場所」それがチャイルドラインです。

※チャイルドラインで受けた電話をもとに、「電話の向こうに見える子どもたち」の声を社会課題にして発信していきます。

また、子どもたちのために活動する様々な団体や個人とネットワークしながら、子どもたちの住みやすい社会環境づくりをめざしています。

子どもたちの声

※プライバシーに配慮して再構成しています

赤ちゃんが生まれた。
抱っこもギューもし
てもらえていいな。
(小学校低学年)

学校でいじめられている。学校へ行くと頭がズキンズキンする。自分はもう行かないほうがいいのかなと思う
(小学校高学年)

リストカットを繰り返している。流れる血を見て生きていって感じられる。
(中学生)

一月前頃から、知らない人からメールが来る。アドレスを変更しても来る。
(中学生)

チャイルドラインおかやまでは、
50人の研修を受けた
ボランティアスタッフが
子どもたちの声を受けとめています。



子どもたちは、「自分で解決していく力」「明日に向かう力」を秘めています。その力を発揮するには、子どもの気持ちを真剣に受けとめる身近なおとなたちの優しい眼差しが必要です。

子どもたちが、人として輝いていられる社会になることを願いつつ、今日も私たちは、子どもたちの電話を受けています。

あなたに応援してほしいこと

●資金面でのご支援

- ・活動費の寄付（チャイルドライン応援団）
- ・子ども劇場岡山県センター賛助会員（運営費に活用）

3,000円で

- ★電話番号を届けるカードが、4,000枚作成できます。
- ★チャイルドラインのポスター(A2)が、50枚作成できます。



5,000円で

- ★ひと月の固定経費(会場代、電話基本料等)の1割が軽減されます。



●運営面でのご支援

- ・電話の受け手として活動に参加
- ・募金箱の設置やポスターの掲示



特定非営利活動法人 子ども劇場岡山県センター

〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル4階
TEL : 086-233-1731 FAX : 086-233-1732
Email : k-g-okayama@mx3.tiki.ne.jp
URL : <http://ww3.tiki.ne.jp/~k-g-okayama/>
Blog : <http://blog.canpan.info/childline/>

ご寄付・ご入会のお申し込みは、添付の振込用紙にご記入の上お振込みください。

チャイルドライン応援団は年間一口3,000円以上のご寄付で、活動を支えるプログラムです。